

こん ぜ やま

金勝山「林道クリーン作戦」に今年も参加

～地域と連携した不法投棄ごみ回収を通じて、森林と琵琶湖の環境保全に貢献～

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁）は、3 月 7 日（土）に開催された金勝山※の「林道クリーン作戦」に参加しました。本活動は、滋賀県栗東市の金勝生産森林組合が主催する環境美化活動です。琵琶湖の水質を守ることにつながる、森林の環境保全を目的に、林道から不法投棄された大型ごみなどの回収を行いました。

当社は以前よりこの活動に参加しており、今年で 3 年連続となります。今後も地域と連携した環境保全活動を通じて、サステナブル（持続可能）な社会の実現に貢献してまいります。

※金勝山は、滋賀県南部の栗東市に位置する山で、琵琶湖の南側に広がる「湖南アルプス」と呼ばれる山域の一部です。豊かな自然とハイキングコースを有し、地域の憩いの場として親しまれています。



回収されたごみを分別する様子

■滋賀の森を守ることが、母なる湖「琵琶湖」を守ることに通じる

滋賀県の象徴でもある琵琶湖の水質を守るためには、周囲に広がる森林の適切な管理が重要です。しかし、県内の一部の林道では家電製品や家具、古タイヤなどの不法投棄が後を絶たず、森林環境の悪化が、ひいては琵琶湖の水質に多大な影響を及ぼすことが憂慮されます。特に、産業廃棄物や大型ごみは処分に費用を要することから、人目につきにくい林道沿いに投棄されるケースが見られます。

こうした状況を受け、金勝生産森林組合では、毎年この時期に不法投棄物を回収する「林道クリーン作戦」を実施しています。金勝山周辺の森林を健全な状態で維持し、琵琶湖の水質保全につながるこの活動に当社も賛同し、毎年ボランティアで参加しているものです。

今年の活動では、当社は20代～60代までの社員、合計9名（うち3名は初参加）が参加し、2班に分かれて林道を清掃しました。金勝生産森林組合の澤幸司組合長の話では、毎年清掃活動を行っているおかげで以前と比べてごみの量は減ってきているとのことですが、新たに不法投棄されているごみも多く、引き続き林道清掃の必要性があるように思われます。

■日本電気硝子のサステナブルな社会実現への取り組み

当社では、「環境」に関して“自然との共生”を、また「社会」に関して“地域社会との共生”を、サステナブルな社会実現のために当社グループが取り組むべき重要な課題に位置付けています。その一環として、2018年からJ-クレジットの購入を開始し、適切な森林管理によるCO₂排出削減を支援してきました。

J-クレジットとは、森林保全活動等を通じて削減されたCO₂排出量を国が認証し、クレジットとして取引できる制度です。企業がこのクレジットを購入することで、温室効果ガスの排出を相殺しながら環境保全に貢献できる仕組みとなっています。

当社はJ-クレジットを通じて地元の森林保全を支えるとともに、その協力関係を深める形で「林道クリーン作戦」に参加しています。J-クレジットによる支援と現場での清掃活動の両面から、地域の環境保全に貢献しています。

J-クレジット詳細についてはこちらをご覧ください：<https://japancredit.go.jp/>

■実施概要

日程：2026年3月7日（土）8:30～12:00

場所：金勝山林道（滋賀県栗東市）

作業内容：林道周辺の不法投棄ごみの回収・運搬・分別

参加者：計54名（うち当社9名）

■参加社員の感想

- ・初めて参加しました。「林道」という言葉から、一般道に落ちているごみを拾うようなイメージを持っていましたが、テレビや冷蔵庫、風呂釜が捨てられていて衝撃でした。
- ・参加2回目です。去年清掃した場所にタイヤが30個ほど捨てられていました。谷底からロープで1個ずつ引っ張り上げました。大変でした。毎年きれいにしても一年でまた新しいごみが溜まっていて、残念です。

当社は今後も、J-クレジットの活用や地域の環境保全活動を通じて、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを推進していきます。地域社会の一員として、地元滋賀県の豊かな自然を守るため、地域の皆さまと協力しながら活動を継続してまいります。

【関連サイト】

[2025 年林道クリーン作戦参加レポート](#)

[2024 年林道クリーン作戦参加レポート](#)

[地域社会との取り組み](#)

【会社概要】

日本電気硝子株式会社は、滋賀県大津市に本社を置く、世界トップクラスの特殊ガラスメーカーです。新たな機能を生み出す特殊ガラスは、板や管、糸、粉末などさまざまな製品に姿を変え、半導体やディスプレイ、自動車、電子機器、医療、エネルギーなど多岐にわたる分野で活躍しています。当社が 70 年以上の歴史の中で磨き上げてきた技術と実績により開発された特殊ガラスは、暮らしのあたりまえから産業の最先端まで、幅広い分野で高い評価を受けています。

会社名 : 日本電気硝子株式会社

代表者 : 社長 岸本 暁

本社所在地 : 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

創立 : 1949 年 12 月 1 日

事業内容 : 特殊ガラス製品の製造・販売およびガラス製造機械の製作・販売

URL : <https://www.neg.co.jp/>

以 上

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

コーポレートコミュニケーション部 広報担当 電話 : 077-537-1702 (ダイヤルイン)